

南東域 新工場新設と旧工場の撤去

2024年3月27日

旧工場の撤去と新工場建設

- 有機製造部旧工場（合成第五工場）は、2016年に工場の生産活動を中止。
- 弊社農薬の主力製品である殺虫菌用の農薬製剤（SC剤）の販売拡大が予想されることから、生産を増強するため工場を新設する。
- 旧工場撤去に際し、900m²以上の土地の形質の変更であるため土壌汚染対策法の適用を受け、土壌汚染状況調査を実施する。調査結果に基づき、四日市市に汚染発見届出と土地形質変更届出を提出。11月1日に土壌汚染が公表され、区域指定（形質変更時要届出区域）を受けた。
- 現在、旧工場の跡地の基礎部分を撤去するため、汚染がない部分1.5mより上層を掘削している。

新工場設置の概要

SC剤工場

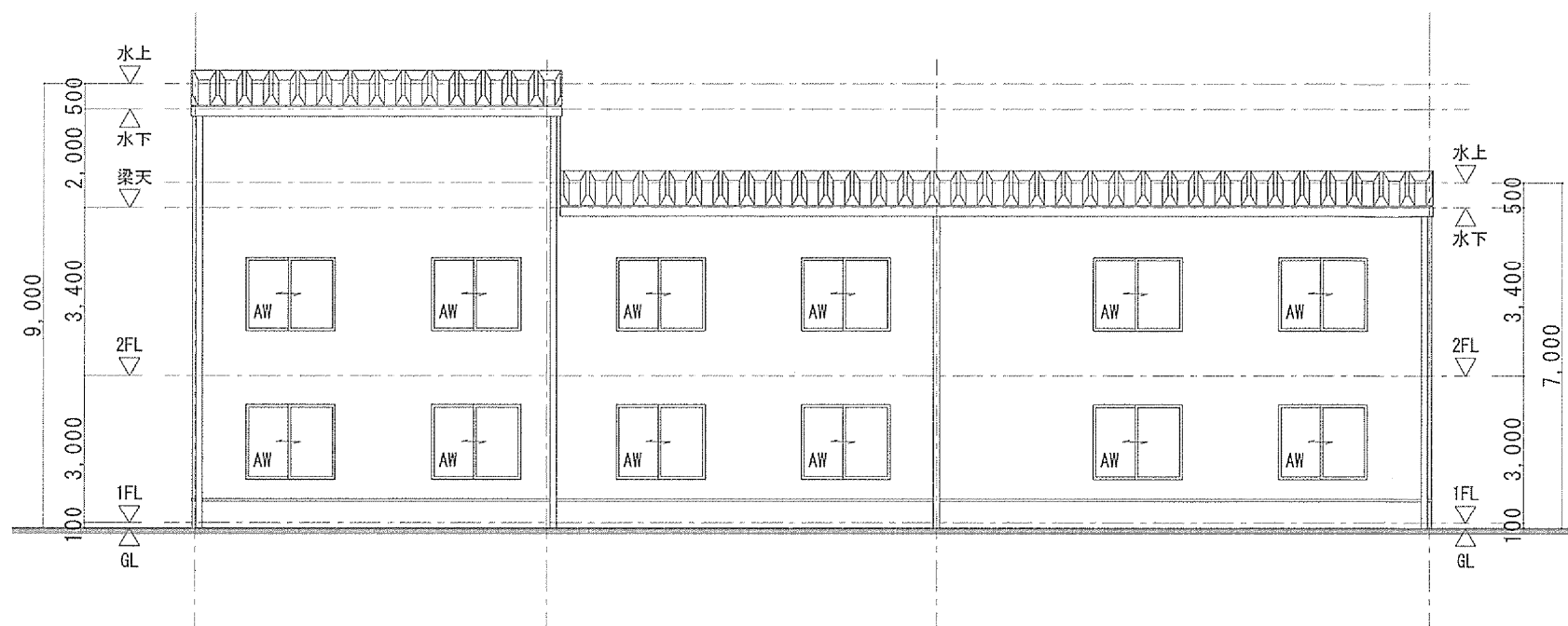
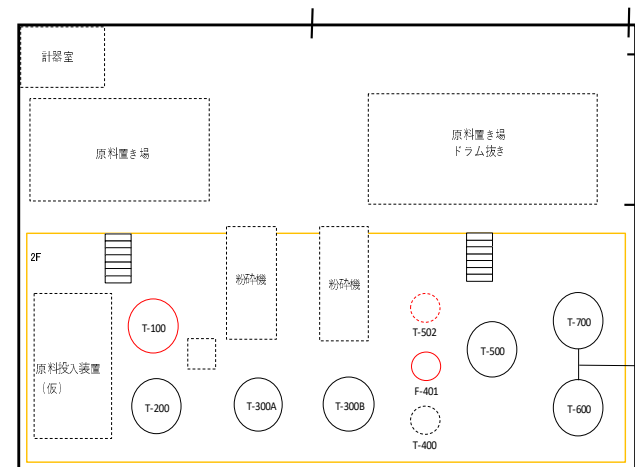
建屋：15m×25m 面積375m²

倉庫：テント 33m×15m 面積490m²

能力：5KL/日（SC剤）

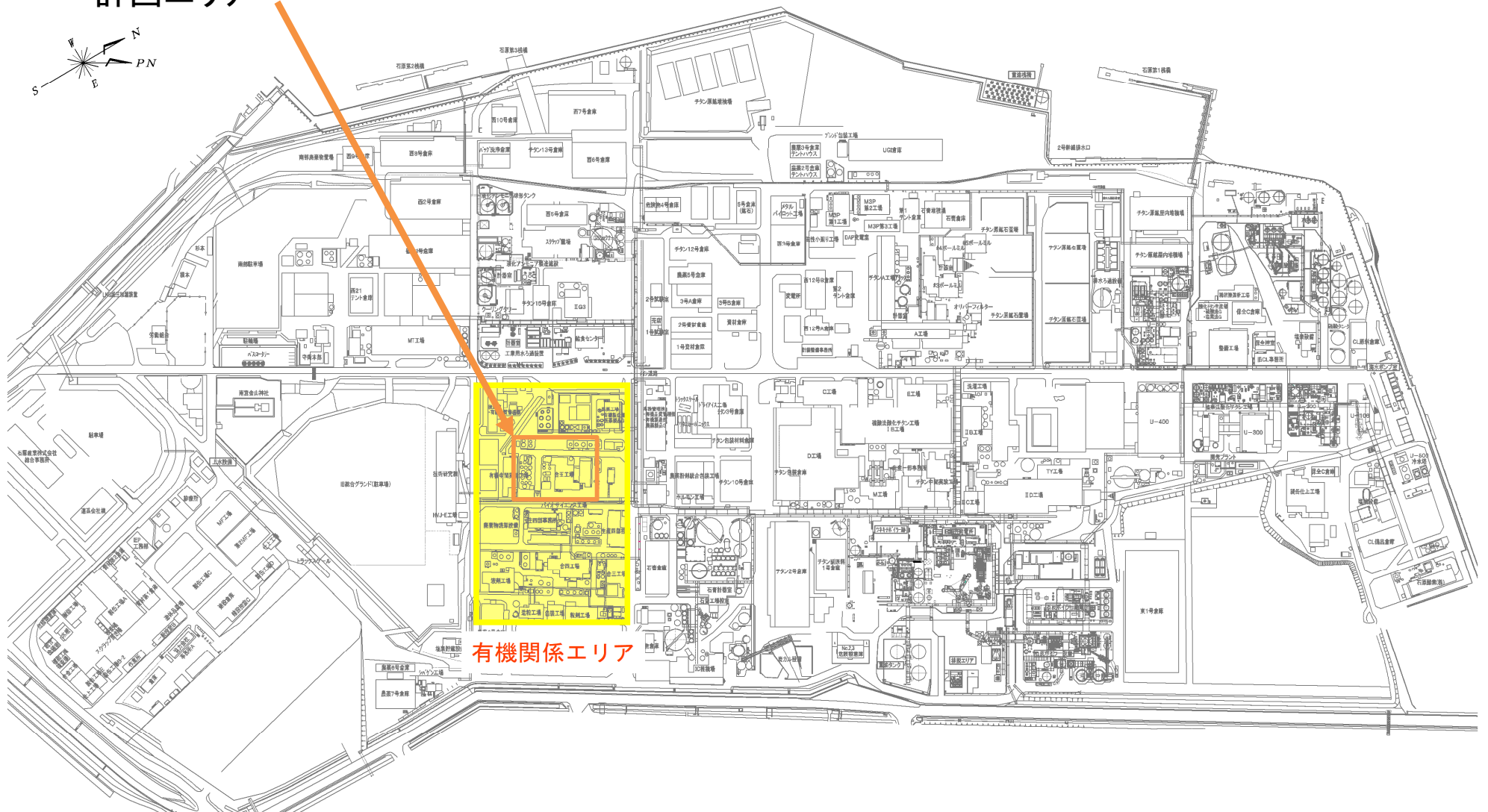
完工予定：2025年2月

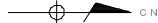
※SC剤とは(suspension concentrate)
固体の農薬原体と水を混合した製剤である。



新工場 設置位置図

新工場(SC剤工場)
計画エリア





技術研究所

合五工場

チタン
10号
倉庫

今回の土地の形質変更のエリア

合四工場

液剤工場

合三工場

石膏製品堆積場

石膏計器室

石膏工場控室

1号倉庫
(農薬製品原料)

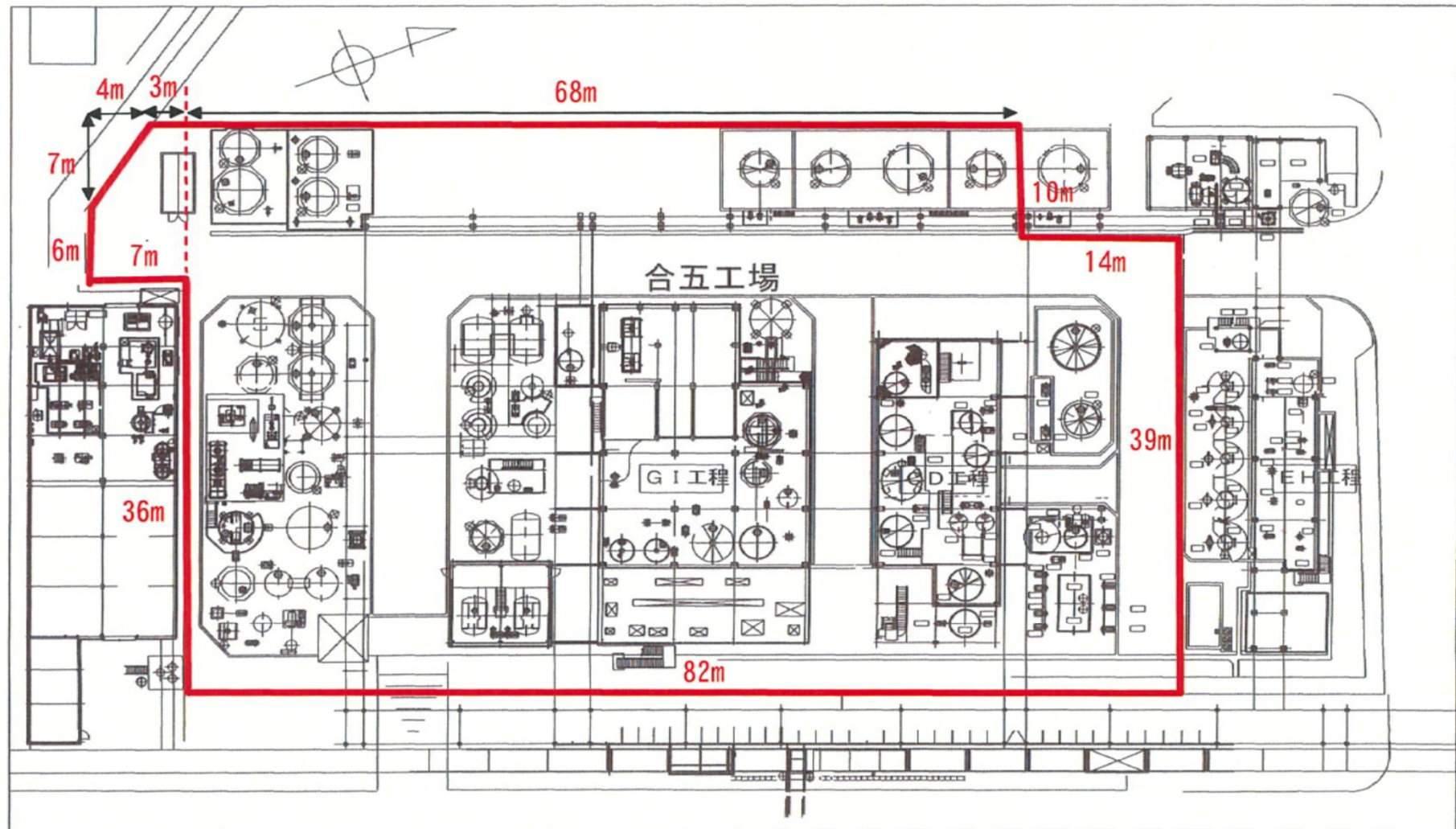
包装工場

6号倉庫
(農薬製品・他)

NO.	DATE	DESCRIPTION	DWGN	CHKD	APPD
1	2024.10.1				
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

JOB. NO.		REG. NO.	
 BSK ENGINEERING CORPORATION (CHITARA KAKO KEN SETSU KAKUSSEI) KAKUSSEI			
石原産業株式会社 四日市工場 殿			
BSエリア全体平面配置図			
DATE 2024.10.24		SCALE 1/200	
DWGN 1.1		APPD	
DWG. NO.		REV.	

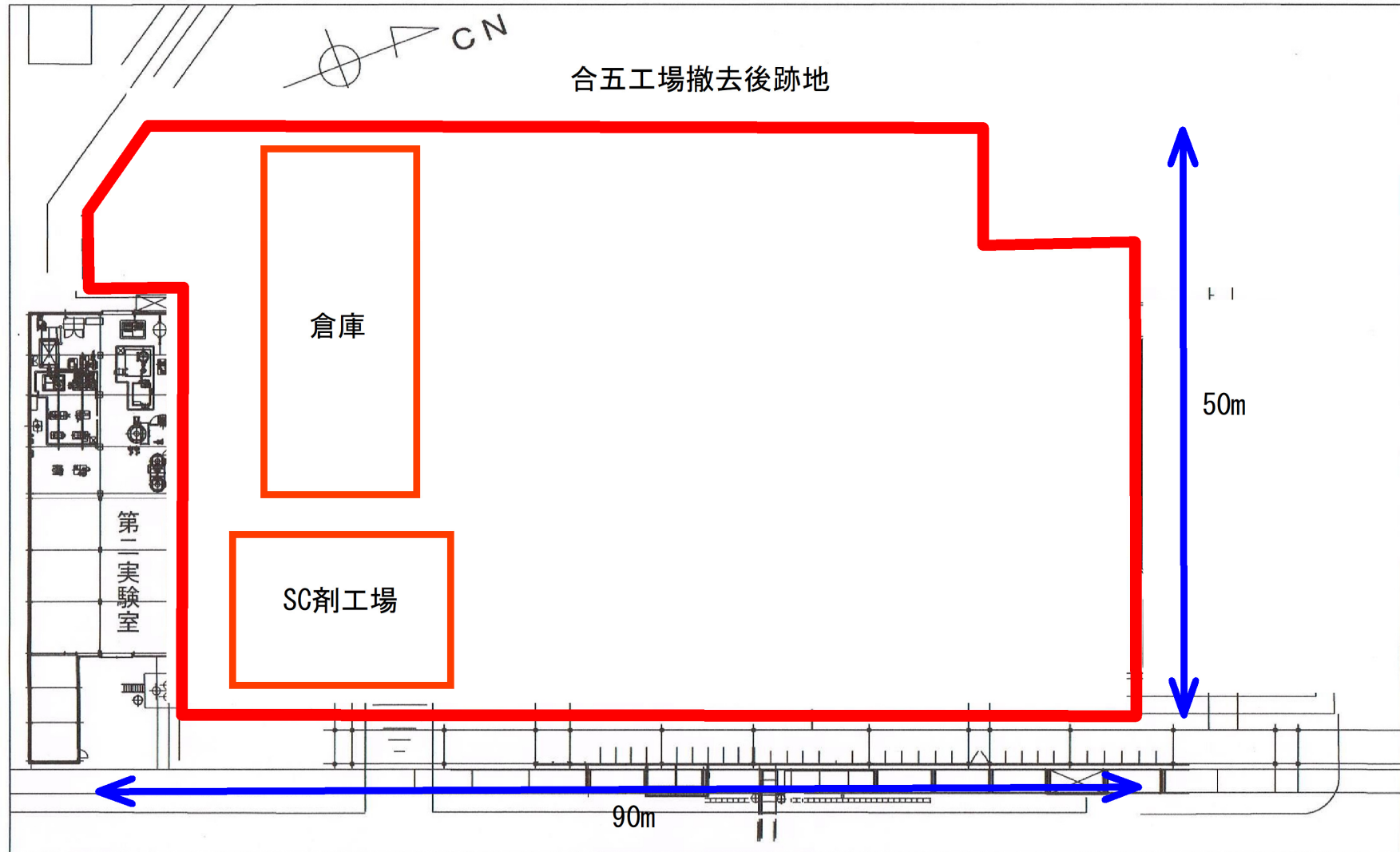
土地形質変更の範囲



赤枠内 3,805m²

10m

新工場的位置



土壌汚染発見届出を提出

令和05年11月01日 記者発表資料 石原産業株式会社四日市工場における土壌汚染について

問い合わせ番号：16987-3572-2960 更新日：2023年 11月 1日

1. 発表内容

令和5年10月31日、三重県生活環境の保全に関する条例第72条の4第1項に基づき、石原産業株式会社（大阪市西区江戸堀一丁目3番15号 代表取締役社長 社長執行役員 高橋 英雄(※)）から同社四日市工場（四日市市石原町1番地）において、土壌汚染を発見した旨の届出がありました。

同社が工場敷地内において新たに工場建設工事を行うにあたり土壌を調査したところ「1,2-ジクロロエタン」、「ジクロロメタン」、「ふっ素及びその化合物」、「セレン及びその化合物」、「砒素及びその化合物」が土壌溶出量基準を超過し、「鉛及びその化合物」が土壌含有量基準を超過しました（地点は別紙参照）。

土壌溶出量基準を超過した物質について当該工事範囲の境界付近で地下水を調査したところ、いずれの物質についても基準を満たしていたことを確認しています。なお、当該工場敷地では、過去に土壌・地下水汚染が判明していることから、事業者が土壌・地下水汚染対策を検討するための第三者委員会である「環境専門委員会」を設置し、学識経験者等の指導を得ながら調査、修復に取り組んでいます。

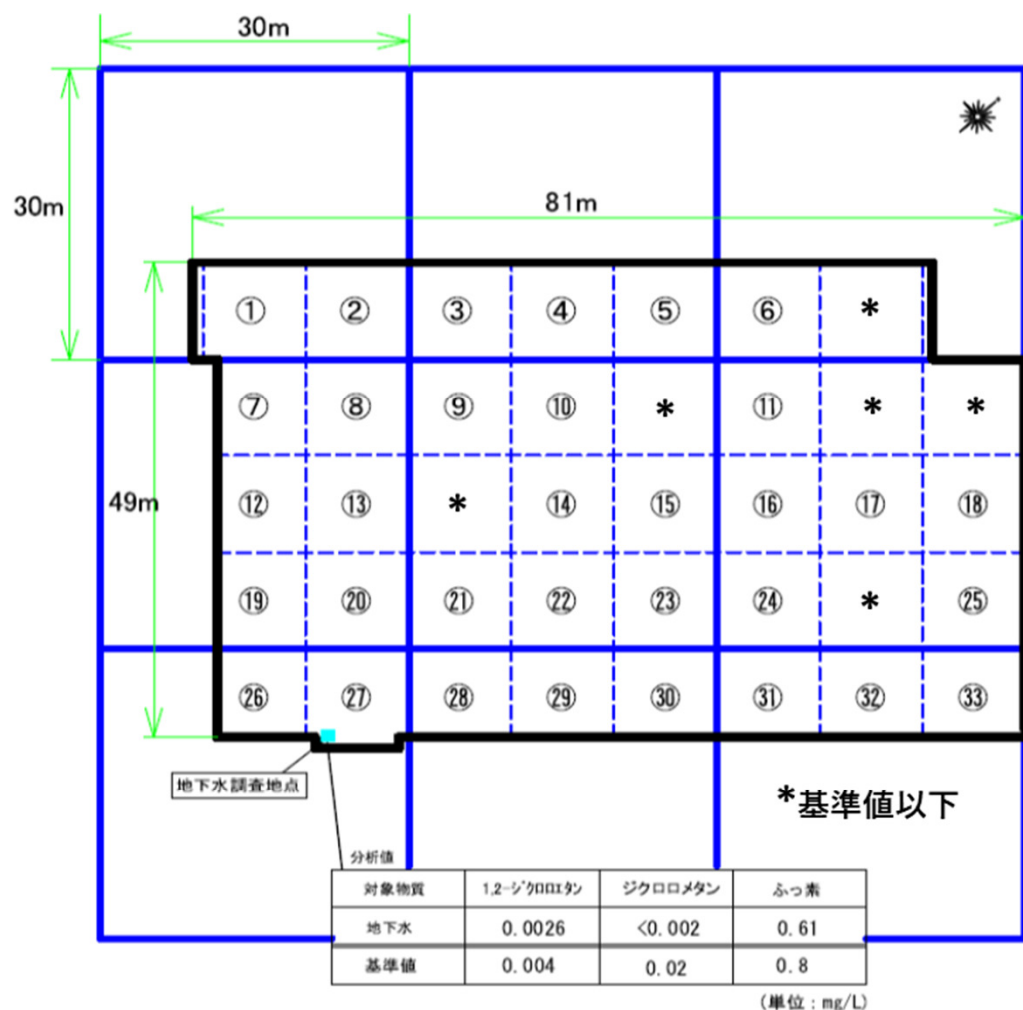
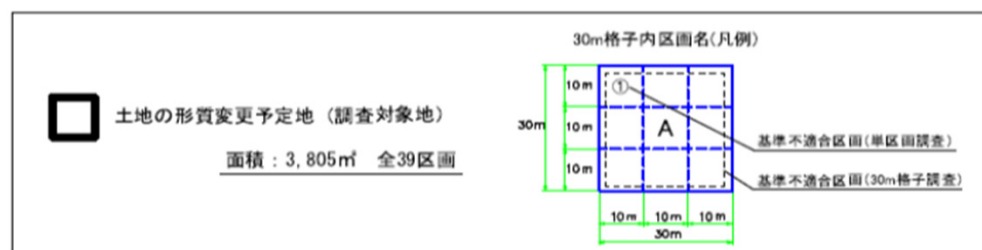
四日市市HPより

< 土壌調査結果（溶出量） >

物質名	最大検出濃度	土壌溶出量基準
1,2-ジクロロエタン	6.7mg/L	0.004mg/L
ジクロロメタン	3.8mg/L	0.02mg/L
ふっ素及びその化合物	13mg/L	0.8mg/L
セレン及びその化合物	0.38mg/L	0.01mg/L
砒素及びその化合物	0.22mg/L	0.01mg/L

< 土壌調査結果（含有量） >

物質名	最大検出濃度 (土壌含有量基準の倍数)	土壌含有量基準
鉛 及びその化合物	920mg/kg	150mg/kg

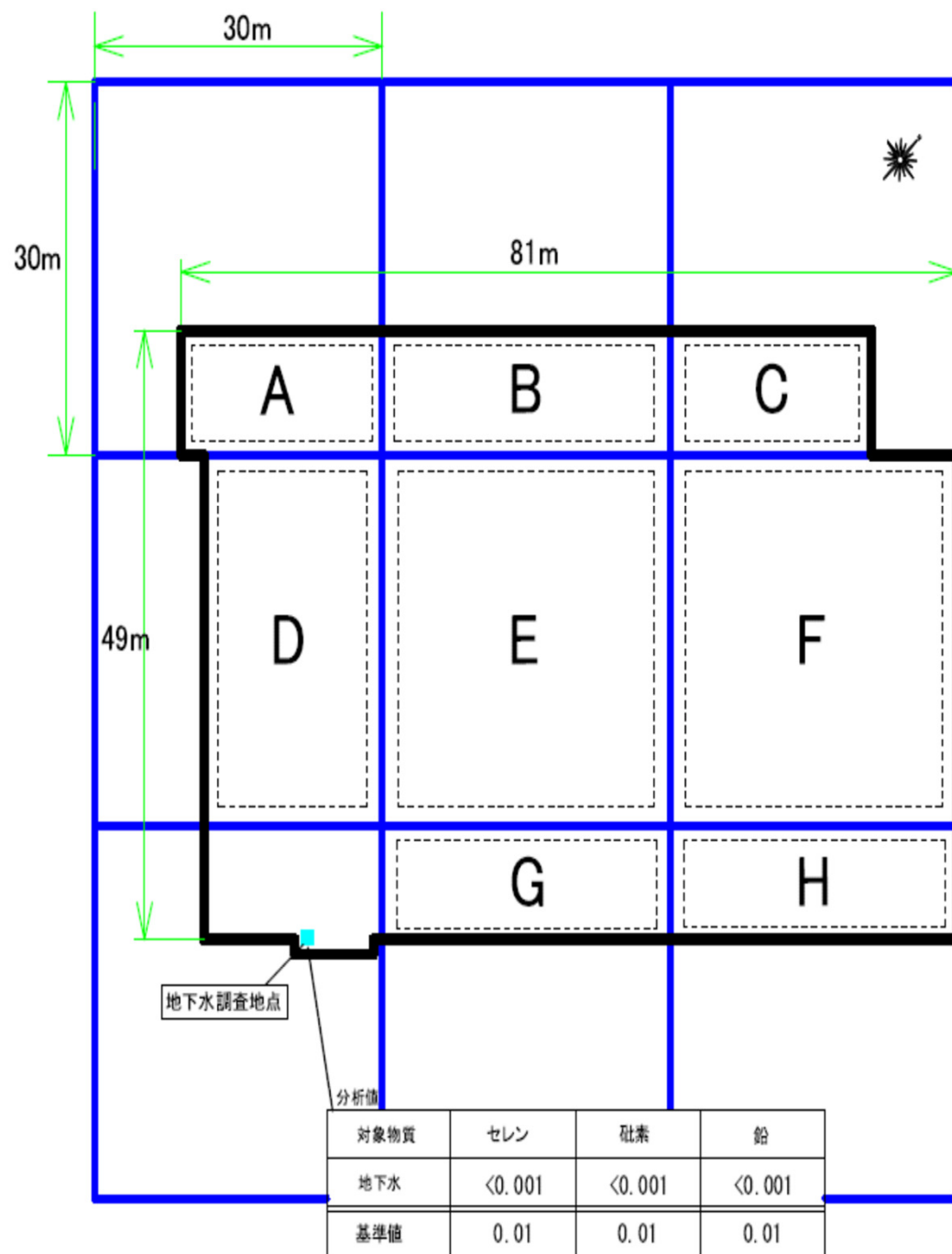


基準不適合区画（単位区画毎の調査物質）

区画名	物質名称	分析値（最大値）	基準値
①	ふっ素（溶出量）	1.4	0.8
②	ふっ素（溶出量）	0.86	0.8
③	ふっ素（溶出量）	1.2	0.8
④	ふっ素（溶出量）	1.3	0.8
⑤	ふっ素（溶出量）	3.4	0.8
	1,2-ジクロロエタン	0.54	0.004
⑥	ふっ素（溶出量）	13	0.8
⑦	ふっ素（溶出量）	1.9	0.8
⑧	ふっ素（溶出量）	1.5	0.8
⑨	ふっ素（溶出量）	0.98	0.8
⑩	ふっ素（溶出量）	3.0	0.8
⑪	1,2-ジクロロエタン	1.6	0.004
	ジクロロメタン	3.8	0.02
⑫	ふっ素（溶出量）	1.4	0.8
⑬	ふっ素（溶出量）	2.4	0.8
⑭	ふっ素（溶出量）	3.1	0.8
⑮	ふっ素（溶出量）	1.3	0.8
⑯	ふっ素（溶出量）	1.0	0.8
⑰	ふっ素（溶出量）	0.84	0.8
⑱	ふっ素（溶出量）	1.6	0.8
⑲	ふっ素（溶出量）	2.6	0.8
	1,2-ジクロロエタン	0.091	0.004
⑳	ふっ素（溶出量）	0.84	0.8
㉑	ふっ素（溶出量）	1.1	0.8
㉒	ふっ素（溶出量）	1.5	0.8
㉓	ふっ素（溶出量）	0.99	0.8
	1,2-ジクロロエタン	6.7	0.004
㉔	ふっ素（溶出量）	0.87	0.8
㉕	ふっ素（溶出量）	2.2	0.8
㉖	ふっ素（溶出量）	6.2	0.8
㉗	ふっ素（溶出量）	1.8	0.8
㉘	ふっ素（溶出量）	3.2	0.8
㉙	ふっ素（溶出量）	3.1	0.8
㉚	ふっ素（溶出量）	2.0	0.8
㉛	ふっ素（溶出量）	2.2	0.8
㉜	ふっ素（溶出量）	2.5	0.8
㉝	ふっ素（溶出量）	1.9	0.8

※土壌ガス調査の結果は除く

土壌溶出量（単位：mg/L）



基準不適合区画（30m格子毎の調査物質）

地点名	物質名称	分析値（最大値）	基準値
A	セレン（溶出量）	0.095	0.01
	砒素（溶出量）	0.038	0.01
	鉛（含有量）	480	150
B	セレン（溶出量）	0.091	0.01
	砒素（溶出量）	0.22	0.01
	鉛（含有量）	230	150
C	砒素（溶出量）	0.014	0.01
	鉛（含有量）	350	150
D	セレン（溶出量）	0.063	0.01
	砒素（溶出量）	0.019	0.01
	鉛（含有量）	310	150
E	セレン（溶出量）	0.069	0.01
	砒素（溶出量）	0.029	0.01
	鉛（含有量）	920	150
F	セレン（溶出量）	0.069	0.01
	砒素（溶出量）	0.013	0.01
G	セレン（溶出量）	0.38	0.01
	砒素（溶出量）	0.015	0.01
	鉛（含有量）	810	150
H	セレン（溶出量）	0.18	0.01
	砒素（溶出量）	0.020	0.01
	鉛（含有量）	690	150

土壌溶出量（単位：mg/L）
土壌含有量（単位：mg/kg-Dry）

今回の掘削について

基礎撤去を目的としていることから、
G L -1.5m以内を対象に掘削した。
この掘削に伴う土は産業廃棄物として
適切に処分する。

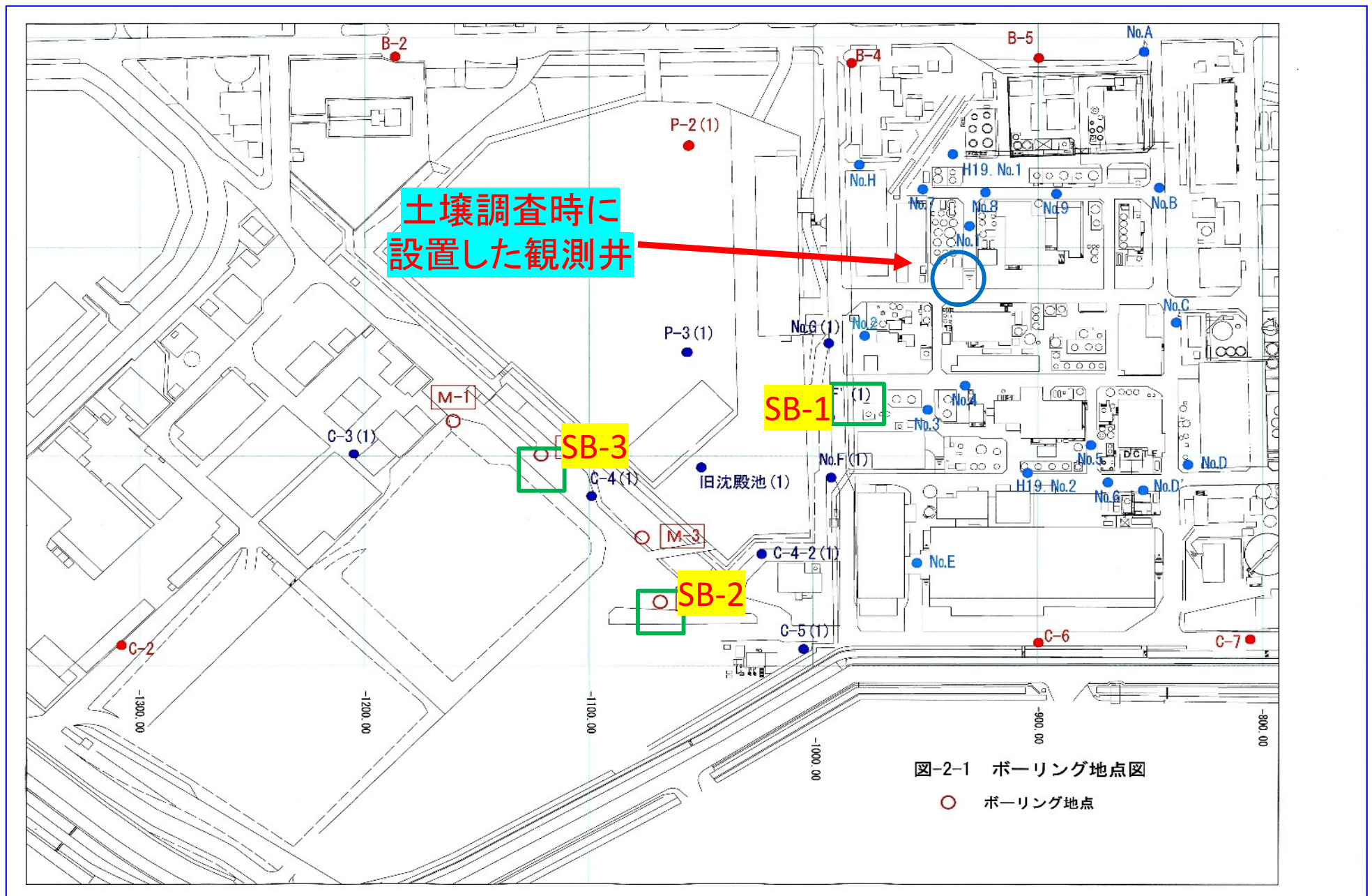
土壌調査時に設置した観測井の地下水分析結果

地下水の観測井状況

	測定場所	測定日時	ジクロロメタン	1,2-ジクロロエタン	セレン及びその化合物	砒素及びその化合物	フッ素及びその化合物
工事前	工事区域	2023/8/3	<0.002	0.0026	<0.001	<0.001	0.61
1月分	工事区域	2024/1/29	<0.002	0.0014	<0.001	0.001	0.53
		基準値	0.02	0.004	0.01	0.01	0.8
		定量下限値	0.002	0.0004	0.001	0.001	0.08
		単位	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L

大きく変化しているところは見られないと考えられる。

地下水モニタリング



今後の計画

[illegible]

地下水モニタリング

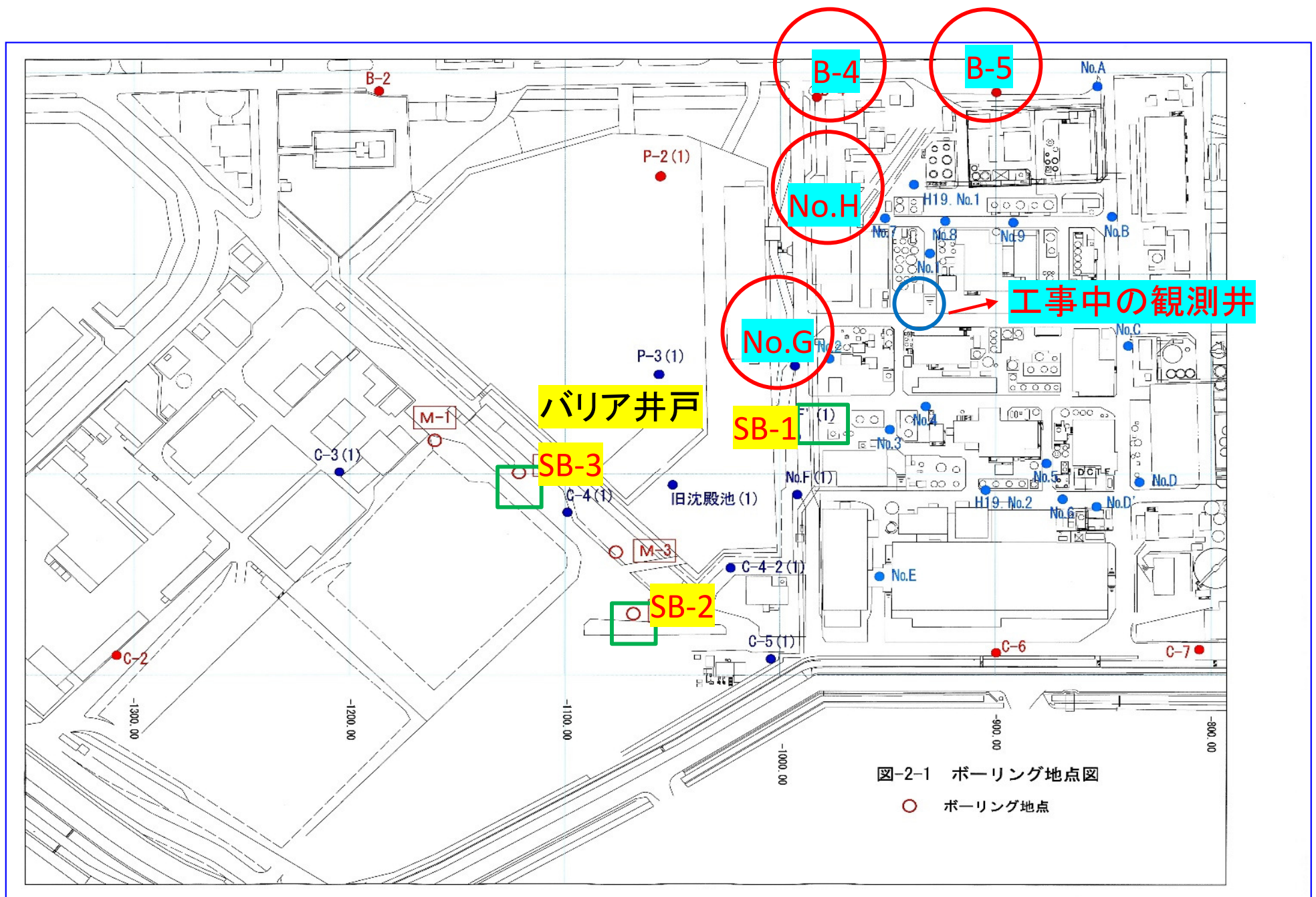


図-2-1 ボーリング地点図

○ ボーリング地点

地下水の分析結果

	測定場所	測定日時	ジクロロメタン	1,2-ジクロロエタン	セレン及びその化合物	砒素及びその化合物	フッ素及びその化合物
initial	工事区域	2023/8/3	<0.002	0.0026	<0.001	<0.001	0.61
1月分	工事区域	2024/1/29	<0.002	0.0014	<0.001	0.001	0.53
周辺							
initial	B-4	2023/12/13	<0.002	0.0035	0.001	0.076	1.1
1月分	B-4	2024/1/29	<0.002	0.0036	0.001	0.17	1.1
initial	B-5	2023/12/13	<0.002	0.026	<0.001	0.035	0.62
1月分	B-5	2024/1/29	<0.002	0.031	<0.001	0.035	0.63
initial	G	2023/12/13	<0.002	0.0006	0.004	0.023	0.49
1月分	G	2024/1/29	<0.002	<0.0004	<0.001	0.006	0.52
initial	H	2023/12/13	<0.002	0.0007	<0.001	0.012	0.55
1月分	H	2024/1/29	<0.002	0.0005	<0.001	0.011	0.57
		基準値	0.02	0.004	0.01	0.01	0.8
		定量下限値	0.002	0.0004	0.001	0.001	0.08
		単位	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L

大きく変化しているところは見られないと考えられる。